ニュースレター 2025年10月10日

一般社団法人未来に輝く企業づくり研究会

Mira Q LETTER

VOL.

07

2025.10

Introduction

定例研究会第7回が開催!

2025年10月9日(木) MiraQ定例研究会の第7回が開催されました。 今回は、現地19名、オンライン3名と合計22名の方にご参加いただきました。 10月のテーマは「効果的な組織づくり」。

商品戦略や販売戦略が続いていましたが、組織のテーマになりましたね。 いつも以上に学びの多い会になりました。



Discussion(1)

あなたの会社の

衛生要因と意欲要因はどのような状態ですか?

最初のディスカッションテーマは、ハーズバーグの二要因モデルを参考に、自社のことを振り返る時間となりました。

衛生要因は不満の種で、意欲要因はやる気の源です。皆さん 似たようなお悩みがありつつ、でもやはり会社カラーが出ている なとも思いました。

【参加者の意見】

「上の意見で方針が変わったり、制度が明確でないのは不満に繋がると思う。一方で意欲要因はチームワークが大切なのでは。個人プレーで上手くいってもモヤモヤする」Yさん

「労働時間や人間関係はとても大事。社内コミュニケーションを図るために朝礼で昨日あった良いことを話すようにしている。若手のキャリアアップやお客さんからほめられることはやる気に繋がる」Yさん「パートさんが他の人と比べて不満をもらすことがある。どうすれば会社のことを考えて働いて貰えるのか…試行錯誤している。」Uさん

組織には色々な人がいるので考え方も多種多様です。そこで大事なことは「~すべきだよね」という考えをいかに捨てられるか、ということ。

確かに、人に対してこうすべき!!と思うと、その通りにならないときにしんどくなってしまいますもんね。 まずは意識するところから始めて行きたいものです。

Discussion (2)

あなたの会社で社員の

当事者意識と成長を促すために 明日からできることは何ですか?

当事者意識というワードが出てきましたね。個人では意識することでいけますが、「促す」ということはとても困難ですよね。 そういった意味でも今回のディスカッションは多くのヒントがあったと思います。

【参加者の意見】

「業界ニュースを周知することや感謝の言葉を伝えること。意見を聞いて、復習することの大切さに気付いた。報告アピールではなく内省できる復習をしていきたい。またある程度仕事を任せるということで意識は変わると思うが、丸投げしていると思われないように気をつけたい」Kさん

「リーダーとして全部やってきたことを一歩下がって任せてみる、輝かすことのできる黒子になりたい。また対話の質をあげていきたい」Tさん

「実際に自分たちが制作に携わった商品が、どういう お客様に届いているのかを知って欲しい。お客様も声のコーナーや営業の人からの声を聞ける場を設けて いきたい。決算の数字を公表するのも良い点だと思う。 お客様からのフィードバックが一番効果的なのでは。」 Yさん

ディスカッションの後にも色々な話がありましたが、当事者意識は自分はどれほど持てていますか?という問いがありました。 社内の当事者意識は皆さん持てていると思いますが、社外のこと、お客さんだけではなく社会のことに対して無関心になっている部分はないですか?ドキッとする問いかけですね。 キーワードの「~ということは?」を常々考えるようにしたいです

キーワードの「~ということは?」を常々考えるようにしたいですね。

次回案内

【テーマ】「組織風土と企業文化」

【日時】2025年11月13日(木)16:00~18:00

【会場】エル・おおさか 南72 もしくは オンライン

今月の定例研究会のテーマは、「組織づくり」でした。企業の持続的な成長や発展には、設備投資による供給力の向上と時代に則した商品開発が欠かせないわけですが、 それらを実行するのはやはり人(社員)です。一人ひとりの力は小さくても、みんなが協力すれば大きな仕事ができる。そう信じて普段から組織づくりに携わっています。



[発行元]:大阪市中央区大手通3-1-2 E-mail: info@kagayaku-kigyo.com TEL:06-6920-3232 [発行責任者]中村秀和